

事業番号	09 03 06	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農業関係試験研究推進事業		部署	農政部	課・室	農業技術課
			実施期間	不明～	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		3-7 先端技術の積極的な活用・導入			

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内農業の持続的な発展のため、市場評価の高い長野県オリジナル品種の開発、低コスト・省力化を図るためICTや作業ロボットなどを活用したスマート農業の実現が必要となっている。 また、減農薬など環境にやさしい農業技術や地球温暖化対策技術等、担い手不足や農家の高齢化等、生産現場の問題解決や要望に対応できる中長期的展望に立った技術の開発が求められている。	令和2年度補正後額	916,353千円
		職員数	165.00人
目指す姿	○国内外の市場において、マーケットインの販売や輸出戦略に対応できる新品種の育成、スマート農業生産技術など、生産性・品質向上技術等の新技術が開発されている。 ○地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発が進められている。 ○基礎的な研究により、今後の開発される技術が生産現場に普及し生産性向上が図られている。 成果目標：長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標237技術達成(令和4年) (主な実施内容：試験場施設整備、素材開発研究、県単プロジェクト研究など)		

事業	区分(単位:千円)	R元年度	2年度	2補正後	指標及びその達成状況							
					No	成果指標	元年度末	2年度末(見込)	令和3年度			
予算額	前年度繰越		563,579	563,579								
	Aの財源	当初予算	557,140	410,852	410,852	①	技術開発達成進捗率(H30-R4)	16%	35%	57%	目標値	成果
補正予算		466,534	-3,476	-58,078								
合計(A)		1,023,674	970,955	916,353								
一般財源		151,074	127,898	126,041								
Aの財源	県債	355,000	281,000	281,000	②	品種育成数	2品種	4品種	1品種	目標値	成果	達成状況
	国庫支出金	316,501	307,082	295,270								
	その他	201,099	254,975	214,042								
決算額(B)	456,739											
概算人員費	概算職員数(人)	169.0	165.0	165.0	③	要望に基づいた研究着手数	12課題	12課題	10課題	目標値	成果	達成状況
	概算人員費(C)	1,369,238	1,336,830	1,355,970								
	概算事業費(B(A)+C)	1,825,977	2,307,785	2,272,323								

成果指標設定理由	①～③「第3期県食と農業農村振興計画」に基づき策定する農業関係試験研究推進計画(平成30年より令和4年までの5か年)に掲げる220課題のうち、技術開発の進捗率を評価できる指標であるため。
----------	---

補正により取り組む事業内容	・事業費の確定による減額
---------------	--------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数(人)	令和2年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	運営費	試験場の運営、施設管理を行う。	165.00	65,623	0	65,623
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術開発の効率的・積極的な推進を図る。	兼務	11,038	0	11,038
3	研究推進費	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を促す。	兼務	10,131	0	10,131
4	素材開発研究費	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。	兼務	114,263	0	114,263
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間(3～5年)で集中的な技術開発を図る。	兼務	33,189	0	33,189
6	高度化等開発研究費	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などとの協力研究により技術開発を図る。	兼務	109,523	-37,146	72,377
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進する。	兼務	63,609	-17,456	46,153
8	養豚研究施設防疫体制強化事業費	豚熱(CSF)の発生により停止している畜産試験場の養豚研究を再開するため、高度な防疫体制を備えた施設整備を実施する。	兼務	563,579	0	563,579
		合計	165.00	970,955	-54,602	916,353

